

harmony

— 岩手県立中部病院 地域連携便り VOI.10 —

— ごあいさつ —

副院長兼医療連携部長 すずき よしあき 鈴木 善明



新年あけましておめでとうございます。

2013年の流行語大賞は「お・も・て・な・し」はいつやるか? 「今でしょ!」。「倍返し」されたら「じゃじゃえ」の4語が選ばれ、私の予想したとおりでした。

今年度当院で開催している研修会・研究会に院外から多職種の方々にご参加いただき、当院の運営が地域の各医療機関に支えられていることを実感いたしました。なかでも摂食嚥下障害看護研修会、退院支援研修会、医科歯科連携研修会、地域医療研究会は院内よりも院外からの参加者の方が多い状況で、関心の高さがうかがえました。いくらかでもお役にたてればと思って今後も継続するつもりであります。内容に関しても連携先の皆様からご提案を頂ければ検討したいと思います。

医科歯科連携も順調に進んでおり、がん診療連携の他にもNST 回診に多くの先生方に参加して頂いております。現在は北上歯科医師会の先生方だけですが、平成26年度からは花巻市歯科医師会の先生方も参加いただける予定です。歯科の往診件数も100件を超えております。さらに薬薬連携の取り組みも始まり先進病院視察が行われ、今後抗がん剤の地域連携パス導入を検討しております。薬薬連携研修会も盛会になることと思っております。

今回のharmonyは、医科歯科連携連絡会の報告、認定看護師の紹介、救急看護研修会の様子、薬薬連携会議の報告、3名の新任医師の紹介などを掲載しました。

2014年が幕を明けました。寒さが厳しい日が続きますが、お身体を大切になさってください。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



『そ〜ら通信』は「太陽」・「エコ」・「青空」、そして「元気の良い掛け声」と、たくさんの意味がこめられた院長通信の名前です。

北村院長は山歩きが大好き。このコーナーでは、北村院長が山で出逢った花々を紹介いたします。



今回は、大分寒くなりましたので元気が出る花にしました。エゾツツジをご紹介します。写真は秋田駒で7月20日ごろに撮影しました。この花は名前の通り北海道の高山で咲きます。南限は岩手県とされていますが、

ここ秋田駒を代表する花の一つです。過酷な環境に適應してか、低木で、葉にも花にも細かい毛があります。あでやかなピンクで、良く目立ちます。夏山を代表する、元気をもらえる花です。厳しい季節が続きます。一陽来復。ご自愛なさってください。

平成25年度第2回 医科歯科連携連絡会 開催報告



11月7日に今年度第2回目の医科歯科連携連絡会を開催いたしました。

当日は、北上市上野町の「ドクターズレストラン『いちげ』花や」を会場に、各歯科医師会の先生方や、保健所・市役所の担当者、当院の医師・スタッフが一同に集まり、今年度上半期の実績報告等を行いました。

特に今回は、患者さんのニーズが増えている歯科回診について、来年度からの花巻市歯科医師会の参画が決定したことが報告されました。また、最近当院でもMRI検査中止となった事例のある「インプラント」について、北上歯科医師会の和賀先生にその仕組みや素材・MRIにおける禁忌や問題点を詳しくご教示いただきました。当院の放射線科からは、細心の注意を払っていても検査中に異常が起きた他院での事例を挙げ、MRI検査実施の可否が判断できない時は、患者さんの安全のためにやむを得ず検査をお受けできない場合もあることを説明いたしました。各医療機関におかれましては、9月に新様式と共に文書を送付しておりますが、MRI検査の予約の際はインプラントを含む体内金属のご確認をよろしくお願いいたします。

最後に当院の北村院長より「当院では医科と歯科のシームレス化を目指しており、治療中・入院中でも歯科にかかれる地域、そして歯をしっかりと治して安心して暮らせる地域にしていきたい」と挨拶し、会を締めくくりました。

今後は、がん化学療法中の患者さんの医科歯科連携にも取り組んで行く予定としております。地域の先生方、医療機関の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

やくやくれんけい 薬薬連携 始動!



今年度地域医療連携体制推進事業により、薬薬連携の取組みを行います。

10月には北上・花巻市両薬剤師会の役員にお集まりいただき情報交換を行い、今年度の事業について検討を行いました。今年度は勉強会・研修会の開催、先進病院の視察、抗がん剤を使用した地域連携バスの導入を行う予定としています。

11月には先進病院視察として、静岡県立総合病院へ赴き地域連携ネットワークの運用などについて視察してきました。

2月5日（水）には東戸塚記念病院薬局長の宮崎美子先生を招いて薬薬連携研修会を開催しますので、多くの皆様方のご参加をよろしくお願いいたします。

平成 25 年度 中部圏域公開研修会 参加人数とアンケート集計結果

今年度も多くの方に、参加して頂きありがとうございました。今年度は開催回数が少なかったのですが、遠方からも参加して頂き感謝しております。各研修会の参加人数とアンケートの結果をまとめましたので、お知らせ致します。

【研修の内容と参加人数】

講座	演 題	開催日	講演者	院外参加人数	計
救急看護	①せん妄患者のケア	7/24(水)	救急看護認定看護師	24	45
	②人工呼吸器装着患者のケア	10/9(水)	中村 舞	21	
摂食・嚥下 障害看護	食事介助とリスク管理	10/16(水)	摂食嚥下障害看護 認定看護師 小笠原 千恵	23	23

参加人数合計: 68 名

◇職種別内訳

看護師: 40

ケアマネージャー: 8

ヘルパー: 4

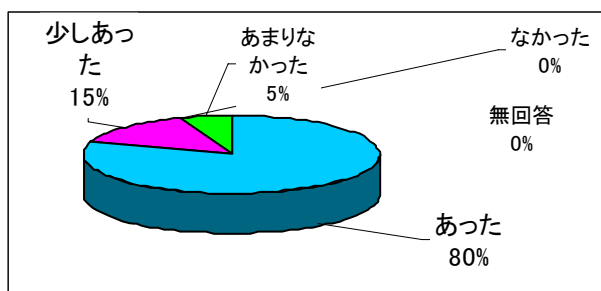
介護員: 6

理学療法士: 4

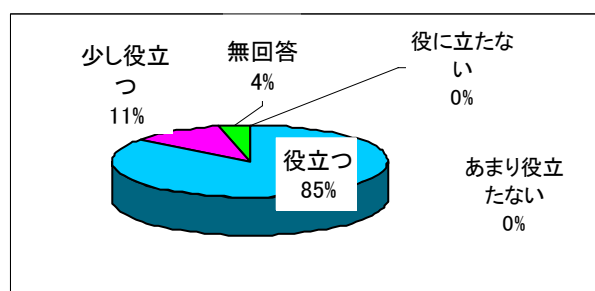
その他: 6

【アンケートの回答】 (全研修の集計 サンプル数 55)

設問1. 何か新しい発見がありましたか？



設問2. 今後役に立つと思いますか？



アンケートのご協力ありがとうございました。皆さんからご協力を頂いた平成 23 年度と平成 24 年度のアンケートの集計結果は、第 52 回全国自治体病院学会において「専門性の高い看護師による地域医療連携公開研修会の効果～参加者状況とアンケートの結果～」として、ポスターセッションで発表させて頂きました。次年度も皆さんから頂いた貴重なご意見を参考にして研修計画を立案していきたいと考えています。



●今後の研修会の予定●

2/5 (水) 18:30～薬薬連携研修会

2/13 (木) 18:00～ 第2回 地域医療研究会

2/20 (木) 18:30～緩和ケア研修会

2/26 (水) 18:30～第3回 医科歯科連携研修会

※詳細は地域医療福祉連携室 (0197-71-1511) までお問い合わせください。



地域医療福祉連携室からのお願い

◇当院は予約制です◇基本的に外来診療は予約制とさせていただいております。患者さんが予約なしに紹介状をお持ちいただいた場合、長時間お待たせしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともありますので、お手数をおかけしますが、緊急の方以外はFAXで事前予約のお申込をいただくようご協力をお願いいたします。



新任医師紹介

平成25年10月以降に着任した医師です。どうぞよろしくお願ひします。



氏名	大和 豊国（やまと とよくに）	（10月1日から）
診療科・役名	神経内科・医長	
所属学会	日本内科学会、日本神経学会、日本脳卒中学会	
ひとこと	地域のお役に立てるように頑張ります。	



氏名	菅原 教史（すがわらのりふみ）	（10月1日から）
診療科・役名	血液内科・医長	
所属学会	日本内科学会	
ひとこと	日々精進していきますのでよろしくお願い致します。	



氏名	麻生 謙太（あそう けんた）	（11月1日から）
診療科・役名	脳神経外科・医長	
所属学会	—	
ひとこと	よろしくお願い致します。	

＝退任医師＝ 神経内科 加藤可奈子(9/30付)・血液内科 青木有正(9/30付)
脳神経外科 黒田博紀(10/31付)・外科 高田秀司(12/31付)

☆認定看護師 紹介☆

当院には現在9名の認定看護師が在籍しています。各専門知識を生かし院内外で活躍中の彼女達をシリーズで紹介していきます。



後列一番右が伊藤ゆかり看護師、前列右から二人目が中村舞看護師

認定職種：緩和ケア認定看護師

氏名：伊藤 ゆかり

主な仕事の内容：緩和ケア病棟看護師として入院環境を整えたり、見学・研修等の対応をしています。

ひとこと：地域の皆様に支えられ緩和ケア病棟もまもなく5年になります。今後よろしくお願ひします。

認定職種：救急看護認定看護師

氏名：中村 舞

主な仕事の内容：救急外来で患者さんの対応やトリアージの実施をしています。救急看護技術、呼吸ケア等の研修会を開催しています。

ひとこと：救急看護・呼吸ケア・災害急性期看護に関してお気軽にご連絡ください。

岩手県立中部病院 地域医療福祉連携室
〒024-8507 岩手県北上市村崎野 17番 10号
TEL 0197-71-1511 FAX0197-71-1881（地域連携室専用）
URL <http://www.chubu-hp.com/>

